

地域住民検診（平戸度島検診）における瞬目数の特徴とそれらに影響を与える因子の検討

Examination of the characteristic of total blink and the factors affecting it in Hirado-Takushima
Study

ショートタイトル

住民検診における瞬目数

有田玲子（伊藤医院、LIME 研究会）、溝口尚則（溝口眼科、LIME 研究会）、川島素子（慶應大、LIME 研究会）、福岡詩麻（大宮はまだ眼科西口分院、LIME 研究会）、高静花（大阪大、LIME 研究会）、白川理香（東大、LIME 研究会）、鈴木崇（東邦大大森、LIME 研究会）、森重直行（大島眼科病院、LIME 研究会）

目的：平戸度島検診において、瞬目数（BN）の特徴を明らかにし、それに影響を与える因子の検討を行うこと

対象と方法：対象は長崎県平戸市度島の全島民のうち LipiView（Johnson & Johnson）で BN を測定できた 356 名 701 眼（男性 133 名、女性 223 名、平均年齢 55.5 ± 22.4 歳）。BN について年齢性別特異曲線 GAM 解析を行った。全身疾患（高血圧、糖尿病、脂質異常症、膠原病、うつ病、その他）、ライフスタイル（Visual Display Terminals（VDT）時間、外にいる時間、アイメイク、コンタクトレンズ装用、ペットの飼育、睡眠時間）眼症状について問診し、涙液関連パラメータ（15 項目）を評価し、混合効果モデル解析（18 歳以上）により BN に影響を与える因子の検討を行った。

結果：BN は LipiView 計測時間 20 秒間で 3.17 ± 1.72 回だった。BN は男女ともに年齢が高いほど減少した（ $p=0.017$ ）。脂質異常症患者で BN が少なかった（ $p=0.015$ ）。油層厚が厚いほど BN が少なく（ $p<0.0001$ ）、角結膜上皮障害がないほうがあつても BN が少なく（ $p=0.044$ ）、マイボスコア 3 以上の方が、3 未満よりも BN が多かった（ $p=0.027$ ）。

結論：瞬目数は涙液や眼表面が安定していると回数が減るが、マイボーム腺の減少で油層が十分に供給されなくなるとそれを代償しようとして回数が増えることが示唆された。

有田玲子【P】

高静花【F】Seed Co. (F-IV)

鈴木崇【F】メニコン、千寿製薬、HOYA、興和

川島素子、溝口尚則、福岡詩麻、森重直行、白川理香 なし